

### 第3次計画の進捗確認について

#### 【目指す方向1 人がふれあい、信頼の絆が広がるまち】

主な推進項目は、施設の有効活用や市民同士のつながりを作る機会や場の提供、世代ごとの社会参加支援への取り組みといった事項です。

各個別施策の状況を確認したところ、どの取り組みについても大きな課題はなく順調に進んでいる状況でした。

成果指標については、以下の通りで目標をほぼ達成しています。

成果指標	平成22年度	平成30年度
地域で困った時に助け合える関係を築きたいと思う市民の割合	72.0%	79.4% (目標値80%)

#### 【目指す方向2 人と人がつながり、助け合い、支え合うまち】

主な推進項目は、個人や団体の交流、多文化・多世代の交流、地域の支えあいなど充実するようなくみづくりを目指した取り組みといった事項です。

各個別施策の状況を確認したところ、継続的な取り組みがされている状況でした。

成果指標については、割合は向上しているところですが、例えば、地域課題を解決していくことを目的に検討した施策について、実施に至っていないなど課題が残っています。実績値と目標値に大きな差異がある状況であり、施策の実施を再検討することも含め、現在の取り組みについて見直し、改善をしていく必要があると考えられます。

成果指標	平成22年度	平成30年度
多様な担い手が協働し、人々がつながりを持って互いに支え合えるまちだと思う市民の割合	13.0%	13.5% (目標値20%)

#### 【目指す方向3 人や団体が相互に関わりあいながら、協力して地域づくりを進めるまち】

主な推進項目は、市民協働・市民参画の推進、学校教育・家庭教育との連携およびまちづくりへの学びの還元を目指した取り組みといった事項です。

各個別施策の状況を確認したところ、おおむね順調に進んでいる状況ですが、一部の事業では課題が残っているとのことでした。

成果指標については、下降しており、目標値に対して大きく差異がある状況です。個別施策については、おおむね順調に進んでいるにも関わらず、指標に反映されないことから、個別施策の具体的な事業自体を大幅に見直し、改善をしていく必要だと考えられる。

成果指標	平成22年度	平成30年度
地域活動を通して、自分の力を発見・発揮できる機会があるまちだと思う市民の割合	17.5%	11.2% (目標値40%)